

資料2

無電柱化と子ども～110cmのまなざし～

報告者：宮田美恵子

無電柱化の推進に関する法律（平成28年法律第112号）

第十一条：国及び地方公共団体は、災害の防止、安全かつ円滑な交通の確保、良好な景観の形成等を図るために無電柱化が特に必要であると認められる道路について、道路法（昭和二十七年法律第百八十号）第三十七条第一項の規定による道路の占用の禁止又は制限その他無電柱化の推進のために必要な措置を講ずるものとする。
朝日新聞2017. 2. 2

- * 報告の概要 ***
1. 無電柱化と交通事故の関わり
 2. 子どもの視線：110cmのまなざし
 3. 地上機器（トランス等）設置の問題
 4. 無電中化の優先順位について

報告者略歴

- * 宮田美恵子（みやたみえこ）
- * 日本女子大学人間社会学部客員准教授を経て現在は順天堂大学医学部協力研究員
放送大学非常勤講師
日本こどもの安全教育総合研究所理事長
- * 専門は教育社会学・安全教育・安全安心まちづくり など
- * 委員等履歴
 - 内閣府 子どもの安全確保事業企画調整委員会委員
 - 石川県金沢市まちづくり事業「きずな研究委員会」委員長（景観に配慮した防犯灯の設置）
 - 岐阜県教育委員会通学路安全委員会スーパーバイザー
 - 川崎市子どもの安全・安心なまちづくり専門委員 ほか

狭い道の電柱通行人阻む

事故多発地 特徴は

道に潜む危険

子どもの交通事故が急増している。その原因は、どんな特徴があるのだろうか。それを探るため、朝日新聞は公益財団法人「交通安全総合分析センター」の事故総分析センターのデータを調べ、2015年までの4年間に14歳以下の死者の割合が高かった区域を抽出し、子どもが歩行者や自転車の事故が10件以上ある区域を対象にした。

事故が相次いでいたのは、車道の幅約5mの狭いバス通りだった。白線の内側の路側帯を歩行者が通行し、電柱が次々と立ち並ぶ。自転車の男子が電柱を避けようとする真ん中まで踏み出し、その数秒後、走っていた車が慌ててハンドルを切った。子どもの事故の割合が最も高かった東京都大田区の大森南区域。羽田空港から15分ほどの住宅地。親子で通った車が慌ててハンドルを切った。

「電柱が邪魔で、自転車は車道に出入りし、通れまじょうに危ない。歩行者は、車から飛び出したように見える。歩行者は、車が多い狭い道に電柱が林立するのは、全国の都市部に共通した課題です。」

で町を歩く活動に取り組み、柱は道の通りの両側に30cmほどの間隔で林立し、それより狭い所も、自転車の小学生の女子がバスが通るから風が吹く。

電柱が邪魔で、自転車は車道に出入りし、通れまじょうに危ない。歩行者は、車から飛び出したように見える。歩行者は、車が多い狭い道に電柱が林立するのは、全国の都市部に共通した課題です。」

電柱が邪魔で、自転車は車道に出入りし、通れまじょうに危ない。歩行者は、車から飛び出したように見える。歩行者は、車が多い狭い道に電柱が林立するのは、全国の都市部に共通した課題です。」

都道府県市区	区域	件数	割合(%)
東京都大田区	大森南区域	11	26.8
兵庫県伊丹市	中野・陽池区域	11	26.2
横浜市瀬谷区	本郷区域	11	23.4
東京都調布市	仙川区域	14	23.3
大阪府東大阪市	楠・旭区域	12	23.1

2015年までの4年間、500m四方の区域で起きた事故を分析

大田区大森南区域の通り(路側帯)

小学校へ
信号機

電柱 バス停

事故が多いバス通り

車道幅 約5m
ガードレール無し
歩道は白線の内側の路側帯

電柱 約30cm

乗用車 約1.5m

バス 約2.3m

歩道(路側帯) 約5m

電柱が邪魔で、自転車は車道に出入りし、通れまじょうに危ない。歩行者は、車から飛び出したように見える。歩行者は、車が多い狭い道に電柱が林立するのは、全国の都市部に共通した課題です。」

電柱が邪魔で、自転車は車道に出入りし、通れまじょうに危ない。歩行者は、車から飛び出したように見える。歩行者は、車が多い狭い道に電柱が林立するのは、全国の都市部に共通した課題です。」

電柱が邪魔で、自転車は車道に出入りし、通れまじょうに危ない。歩行者は、車から飛び出したように見える。歩行者は、車が多い狭い道に電柱が林立するのは、全国の都市部に共通した課題です。」

通学路の交通安全点検



2012年 亀岡市交通事故



事故後の通学風景



通学路の交通安全点検 岐阜県

1. 歩車分離(歩行者と車の分離)

ガードレール・ガードパイプ・ポストコーン等の設置・縁石をつける・歩道を高くする・外側線の引き直し・歩行者側を広く取る・外側線の外側をカラーリングし巻き込み防止・進入制限・時間制限

2. 歩車共存(歩行者と車の共存)

渋滞回避の抜け道防止「ゾーン30」・原則路面標示や立て看板の設置・交差点のカラー舗装・カーブミラーの設置

子どもにとっての歩道と電柱の問題



大人の都合で塞がれた歩道



時間・曜日・天気・季節等によって変化する危険

子どもにとっての歩道と電柱の問題

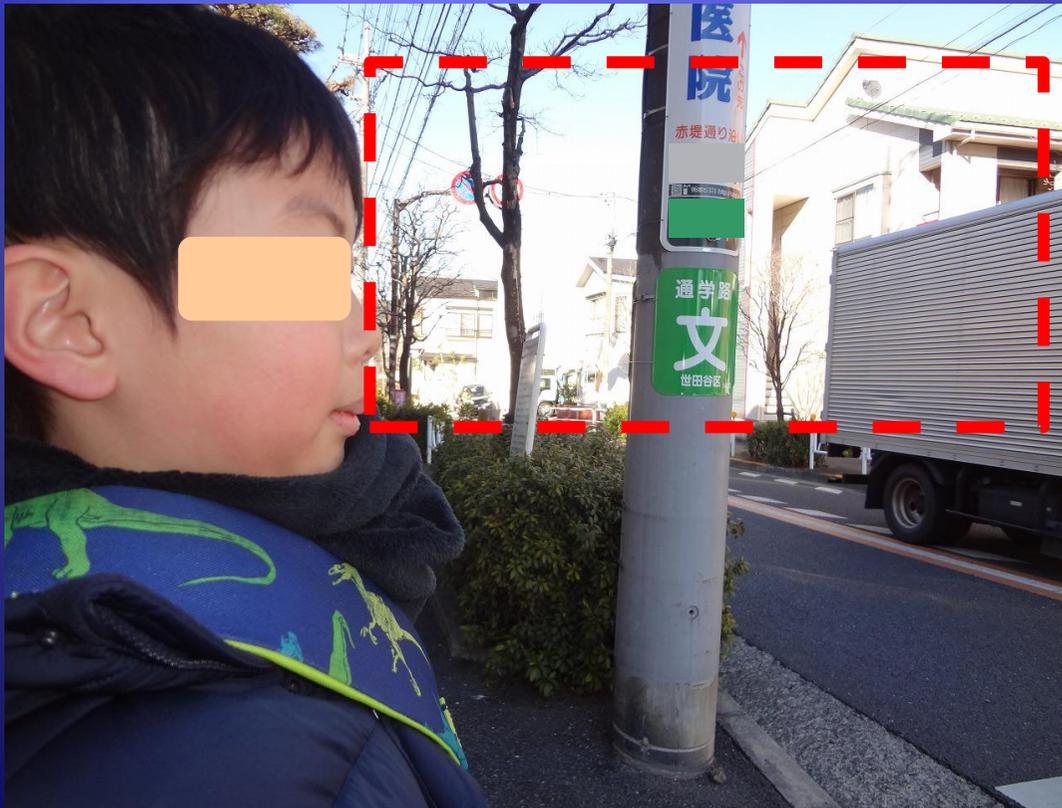


曲がり角に設置された電柱



曲がり角の電柱に集中する標識等

子どもの視線：110cmのまなざし



横断歩道脇に設置された電柱など



無電中化の優先順位とトランスの問題



撮影 Mieko MIYATA



<https://search.yahoo.co.jp/image/search?rkf=2&ei=UTF-8&gdr=1&p=%E5%9C%B0%E4%B8%8A%E6%A9%9F%E5%99%A8+%E3%83%88%E3%83%A9%E3%83%B3%E3%82%B9>



<http://www.asahi.com/articles/ASK1W5KMMK1WUUPI00B.html>